

平成30年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月1日

上場会社名 東北化学薬品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7446 URL http://www.t-kagaku.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 幸弘
 問合せ先責任者(役職名) 管理グループ経理部長 (氏名) 小寺 伸哉 (TEL) 0172-33-8131
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の連結業績(平成29年10月1日~平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	24,147	4.0	295	106.5	329	87.2	327	212.9
29年9月期第3四半期	23,227	2.6	143	25.6	176	23.7	104	41.0

(注) 包括利益 30年9月期第3四半期 409百万円(88.9%) 29年9月期第3四半期 216百万円(4,102.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
30年9月期第3四半期	円 銭 348.90	円 銭 —
29年9月期第3四半期	円 銭 111.50	円 銭 —

※平成30年4月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
30年9月期第3四半期	百万円 15,608	百万円 5,337	% 34.0	円 銭 5,665.97
29年9月期	百万円 14,957	百万円 4,998	% 33.4	円 銭 5,328.90

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 5,310百万円 29年9月期 4,995百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
29年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00
30年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
30年9月期(予想)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 75.00	円 銭 75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成30年4月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。平成30年9月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年9月期(予想)の1株当たり期末配当金は15円となります。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日~平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,150	4.2	262	29.4	291	19.8	280	109.6	298.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成30年4月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。平成30年9月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期3Q	960,000株	29年9月期	960,000株
② 期末自己株式数	30年9月期3Q	22,677株	29年9月期	22,562株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期3Q	937,396株	29年9月期3Q	937,573株

※平成30年4月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当社は、平成29年12月20日開催の第66期定時株主総会決議により、平成30年4月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年9月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりです。
 - (1) 平成30年9月期配当予想
1株当たり期末配当金 15円(注)
 - (2) 平成30年9月期連結業績予想
1株当たり当期純利益
通期 59円74銭
 (注) 株式併合前に換算した配当額であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策を背景に、雇用環境の改善や企業収益の向上など、穏やかな回復基調となりました。しかしながら、米国の新政権での政策や欧州の政治動向、アジア地域での地政学的なリスクなどにより、依然として先行き不透明な状況が続いておりました。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境の変化に対応するため体質を強化し、積極的な営業活動をしてまいりました。

この結果、前年同四半期と比べ、売上高は、241億47百万円と9億20百万円(4.0%)の増収、営業利益は、2億95百万円と1億52百万円(106.5%)の増益、経常利益は、3億29百万円と1億53百万円(87.2%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産売却益等で3億27百万円と2億22百万円(212.9%)の増益となりました。

各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(化学工業薬品)

化学工業薬品は、主力であります電子部品産業が堅調に推移し、ジェネリック医薬品製造業も増産体制の準備を進めており、前年同四半期を上回りました。また、同関連機器は、大型案件があったため前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、全体で117億59百万円と6億29百万円(5.7%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、利益率の高い試薬の受注等があり、10億23百万円と1億23百万円(13.8%)の増益となりました。

(臨床検査試薬)

臨床検査試薬は、競争激化の影響もあり、前年同四半期を下回りました。また、同関連機器は、大型案件があったため前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、全体で94億69百万円と2億42百万円(2.6%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、8億88百万円と33百万円(3.9%)の増益となりました。

(食品)

食品は、検査試薬が増加したものの、原料不足による製造量減少などあり、ほぼ前年同四半期並みとなりました。この結果、売上高は、24億60百万円と0百万円(0.0%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、2億円と3百万円(△1.5%)の減益となりました。

(その他)

その他は、栽培面積の減少や農薬使用回数の削減など厳しい状況が続いておりましたが、りんご栽培農薬の増加などがあり、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、4億58百万円と47百万円(11.6%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、39百万円と0百万円(△0.6%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、6億51百万円増加し、156億8百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、3億12百万円増加し、102億71百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、3億38百万円増加し、53億37百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

資産の増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が5億36百万円減少したものの、現金及び預金が7億4百万円、リース投資資産が2億91百万円、商品が1億11百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債の増加の主な要因は、借入金1億46百万円減少したものの、リース債務が2億64百万円、支払手形及び買掛金が2億56百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が2億56百万円、その他有価証券評価差額金が55百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済につきましては、景気の回復は不透明であり、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しいものと予想されます。第3四半期までの業績動向は、当初計画どおりで推移しており、平成29年11月14日に公表した通期業績予想につきましては、修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,368,324	2,072,685
受取手形及び売掛金	7,498,583	6,962,330
電子記録債権	118,155	155,026
商品	878,991	990,860
繰延税金資産	19,914	4,474
その他	232,194	356,882
貸倒引当金	△1,767	△1,090
流動資産合計	10,114,394	10,541,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	373,225	326,819
土地	1,569,373	1,500,680
リース資産(純額)	151,044	121,853
その他(純額)	313,540	368,858
有形固定資産合計	2,407,184	2,318,211
無形固定資産		
リース資産	54,521	59,093
その他	14,541	13,513
無形固定資産合計	69,062	72,607
投資その他の資産		
投資有価証券	1,363,167	1,443,758
リース投資資産	199,218	433,605
その他	845,480	819,833
貸倒引当金	△41,178	△20,749
投資その他の資産合計	2,366,687	2,676,447
固定資産合計	4,842,935	5,067,266
資産合計	14,957,330	15,608,436

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,779,153	8,035,763
電子記録債務	218,963	224,751
短期借入金	425,000	330,000
1年内返済予定の長期借入金	67,300	37,330
リース債務	125,234	182,661
未払法人税等	105,519	52,205
賞与引当金	60,685	12,000
その他	207,078	210,973
流動負債合計	8,988,935	9,085,684
固定負債		
長期借入金	53,600	32,000
リース債務	359,966	567,272
繰延税金負債	231,131	256,282
退職給付に係る負債	89,078	76,773
役員退職慰労引当金	184,648	186,927
その他	51,145	66,286
固定負債合計	969,569	1,185,543
負債合計	9,958,504	10,271,227
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	2,795,096	3,051,695
自己株式	△52,230	△52,685
株主資本合計	4,444,366	4,700,510
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	564,249	619,869
退職給付に係る調整累計額	△13,082	△9,540
その他の包括利益累計額合計	551,166	610,328
非支配株主持分	3,291	26,369
純資産合計	4,998,825	5,337,208
負債純資産合計	14,957,330	15,608,436

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	23,227,211	24,147,727
売上原価	21,230,373	21,997,077
売上総利益	1,996,837	2,150,650
販売費及び一般管理費	1,853,728	1,855,105
営業利益	143,109	295,545
営業外収益		
受取利息	2,850	2,506
受取配当金	21,047	23,901
受取手数料	7,027	7,349
その他	5,262	4,188
営業外収益合計	36,188	37,946
営業外費用		
支払利息	2,710	1,446
支払手数料	286	1,354
雑損失	27	702
営業外費用合計	3,024	3,504
経常利益	176,273	329,987
特別利益		
固定資産売却益	702	141,022
投資有価証券売却益	39,429	6,134
投資事業組合運用益	13,702	—
特別利益合計	53,834	147,156
特別損失		
固定資産除却損	—	355
投資事業組合運用損	—	397
特別損失合計	—	752
税金等調整前四半期純利益	230,108	476,390
法人税、住民税及び事業税	93,368	111,672
法人税等調整額	37,880	14,173
法人税等合計	131,249	125,846
四半期純利益	98,858	350,544
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,668	23,490
親会社株主に帰属する四半期純利益	104,526	327,054

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	98,858	350,544
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	113,175	55,619
退職給付に係る調整額	4,867	3,542
その他の包括利益合計	118,043	59,161
四半期包括利益	216,902	409,706
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	222,535	386,628
非支配株主に係る四半期包括利益	△5,633	23,077

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,129,903	9,226,416	2,460,077	410,813	23,227,211	—	23,227,211
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,129,903	9,226,416	2,460,077	410,813	23,227,211	—	23,227,211
セグメント利益	899,391	854,778	203,203	39,464	1,996,837	—	1,996,837

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年10月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,759,123	9,469,129	2,460,886	458,587	24,147,727	—	24,147,727
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,759,123	9,469,129	2,460,886	458,587	24,147,727	—	24,147,727
セグメント利益	1,023,189	888,197	200,054	39,208	2,150,650	—	2,150,650

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。